

【件名】常設プレーパーク設置に向けた試行事業の実施結果について

【要旨】（目的・内容・対象・時期・今後の方向等）

区は、令和7年度の江古田の森公園への常設プレーパークの設置に向けて、試行的なプレーパーク事業を実施し、子どもをはじめ保護者や地域の意見、利用実績等を踏まえ、工事や運営内容等を決定することとしている。試行事業の実施結果について、以下のとおり報告する。

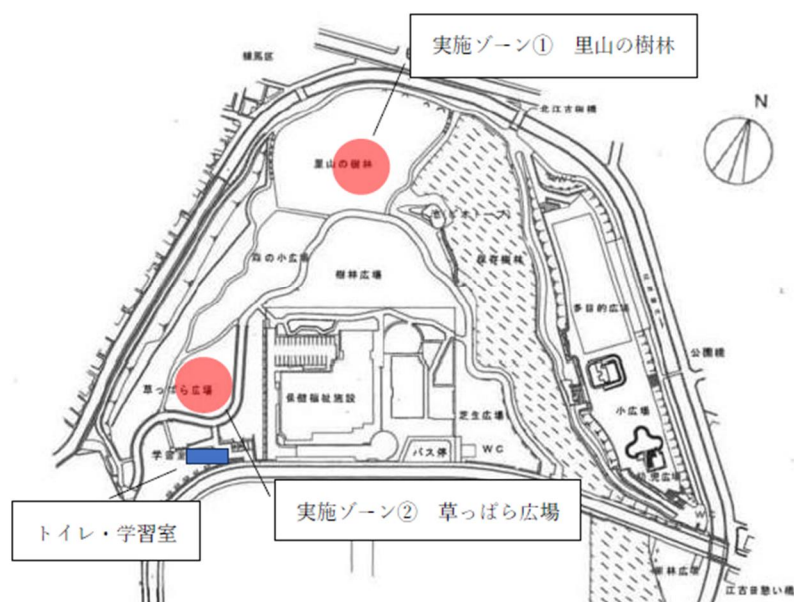
1 試行事業の実施結果

（1）実施日時、利用者数等

実施日	実施時間	実施ゾーン	延べ利用者数
9月6日（金）～ 9月11日（水）	10時～17時	草っぱら広場	944人
10月15日（火）～ 10月20日（日）	10時～16時30分	里山の樹林	806人
11月1日（金）～ 11月6日（水）			1,006人
11月19日（火）～ 11月24日（日）			939人
合 計			3,695人

※連続した6日間を1単位として、実施期間内に4単位実施した。

※11月の実施ゾーンについては、利用者等の意見を踏まえ、「里山の樹林」で実施することとした。



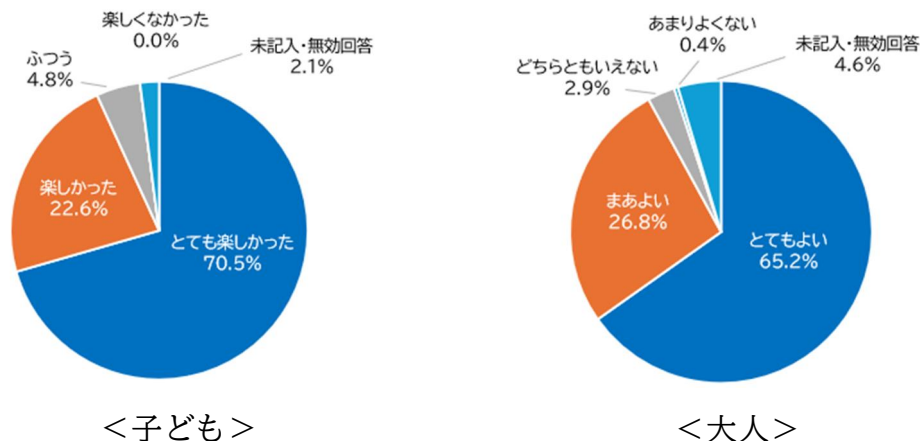
(2) 利用者からの意見聴取

試行事業の中で、子どもや保護者などの利用者にアンケートを実施した。

【回答数】 624件（子ども146件、大人478件）

※11月6日実施分まで

【試行事業の満足度】



【主な自由意見】

- 学校の授業では体験できない工作やたき火ができて楽しかった。
- 知らない子どもと一緒に遊ぶことができ、仲良くなれた。
- たき火、秘密基地づくり、泥遊びなど普段できない遊びが安全にできてよかった。
- 豊かな自然の中で思いっきり遊ぶことができてよかった。
- 水遊びや手洗い用の水道、着替えられる場所、おむつ替えができるトイレがほしい。
- 「草っぱら広場」はスペースが限られており、子どもと歩行者との交錯が心配である。
- 日差しが強かったので、乳幼児エリアに日陰がほしい。

(3) 近隣住民、公園利用者からの意見

- たき火の煙について、自宅に影響がないように実施方法や実施場所などを工夫してほしい。
- 江古田の森公園の緑、生き物などの自然環境に配慮してほしい。

2 常設プレーパーク設置に向けた検討

(1) 実施ゾーン

利用者の意見及び利用実績等を踏まえ、「里山の樹林」に設置する。

(2) 常設プレーパークの実施内容等

試行事業の中で、利用者から多くの要望があった以下の事項について、実施内容等に反映していく。

① 遊びの場に関する事項

- 泥遊び、水遊び、木工作、秘密基地づくり、ロープ遊び、たき火など子どもが自由に遊ぶことができる活動

② 乳幼児親子向け及び多世代交流事業に関する事項

- 乳幼児親子の外遊び体験、相互交流
- 公園利用者や近隣住民などとの多世代交流

③ その他

- 利用者が使用できるトイレ及び手洗い場、更衣室
- 簡易的な日除け
- 事務スペース、救護室機能

(3) その他

- 常設プレーパークの実施内容等については、自然環境に配慮したものとする。
- 区は、公園管理者として、公園内の駐輪場の整備や案内看板の更新等を検討するとともに、適切な公園全体の自然保護を進めていく。

3 今後のスケジュール（予定）

令和7年1月	常設プレーパークの設置工事・運営内容（案）の決定
2月	区民・公園利用者等への周知
3月	常設プレーパークの設置工事・運営内容の決定
令和7年度	設置工事、常設プレーパークの開設